

# 産業厚生常任委員会資料

令和4年2月9日

都市整備部 都市政策課

## 目 次

- 1 加東市住生活基本計画（素案）について
  - （１）加東市住生活基本計画（概要）・・・・・・・・・・資料 1
  - （２）加東市住生活基本計画（素案）・・・・・・・・・・資料 2
  
- 2 加東市営住宅長寿命化計画（素案）について
  - （１）加東市営住宅長寿命化計画（概要）・・・・・・・・・・資料 3
  - （２）加東市営住宅長寿命化計画（素案）・・・・・・・・・・資料 4
  
- 3 空家支援制度の創設について・・・・・・・・・・資料 5

住まい・住環境の状況

計画策定に向けた課題

基本理念

基本目標・基本施策

具体施策

現状		課題
人口・世帯	人口・世帯数が減少する将来予測	4
	少子高齢化の進行	4
	外国人人口の増加	3
	単身世帯、ひとり親世帯の増加	3
	高齢者のいる世帯の増加	3
	最低居住面積水準未満に居住する世帯の増加	3
	市営住宅は高齢世帯の入居が多い	3
住宅・住環境	一戸建て比率は6割を超えているが減少傾向	3
	民営借家が増加傾向であるため持家比率が減少	3
	旧耐震基準の住宅が全体の約1/4	1
	旧耐震基準の木造住宅が全体の約2割	1
	二次的住宅の空家が多く、近隣市町と比べて空家率が高い	2
	持家のリフォームの実施率は約3割	5
	高齢者のいる世帯が居住する住宅で高齢者向け設備の導入率は約6～7割	3
住環境・施策に対する市民意向	現在の住まいの傷み具合やバリアフリー化されていないことに対して不満が高い	4
	公共交通機関の便に対して不満が高い	4
	バリアフリー化や耐震性の確保の重要度が高い	1
	子育て世代は、ゆとりのある間取りや住宅の広さの重要度が高い	5
	耐震化の支援、空家の有効活用や情報提供・相談窓口の充実に対しての重要度は高いが、満足度が低い	2
	耐震診断未実施が約7割（経済的理由約3割）	5
	省エネ設備の導入に対して需要がある	1
社会	在宅勤務等によるライフスタイルの変化	6
	住まいに対する価値観の変化	6

課題1 災害に強い住まい・まちづくり

課題2 空家の適正な維持管理・利活用

課題3 重層的な住宅セーフティネット機能の強化

課題4 人口構造・世帯の変化に対応した住宅施策の展開

課題5 良質な住宅ストックの確保と環境対策

課題6 社会環境の変化への対応

だれもが健やかに暮らし続けられる住みよいまち加東  
 ～安全・安心・快適な住まい・住環境を目指して～

基本目標1  
 災害に強く**安全**に暮らせる  
 住まい・住環境づくり

《基本施策》  
 (1) 災害に強い住まい・まちづくりの推進  
 (2) 防犯体制の整った住まいづくりの推進  
 (3) 空家の適正管理の推進 **重点**

基本目標2  
 だれもが**安心**して暮らせる  
 住まい・住環境づくり

《基本施策》  
 (1) 市営住宅の適正運営と効率的かつ効果的な活用  
 (2) 様々な主体との連携による住宅セーフティネット機能の強化 **重点**  
 (3) 高齢者・障害者等の住環境の形成

基本目標3  
 持続可能でだれもが**快適**に暮らせる  
 魅力あふれる住まい・住環境づくり

《基本施策》  
 (1) 良質な住宅ストックの形成  
 (2) 地域の状況に応じた住まいづくりの推進  
 (3) 良好な市街地形成による住環境の向上  
 (4) 子育て世代や若者の定住・移住の促進 **重点**  
 (5) 空家の利活用の推進 **重点**

具体施策	
基本目標1	(1) 耐震診断、耐震改修の促進【 <b>拡充</b> 】 災害時の速やかな住まいの確保【 <b>継続</b> 】
	(2) 住まいの防犯対策の啓発【 <b>継続</b> 】
	(3) 「空家等対策計画」に基づく空家の適正管理の推進【 <b>拡充</b> 】
基本目標2	(1) 市営住宅の公正公平な運営【 <b>継続</b> 】 市営住宅の計画的な改善・維持修繕等の推進【 <b>継続</b> 】 市営住宅のバリアフリー改修の促進【 <b>拡充</b> 】 市営住宅入居世帯の状況にあわせた住み替えの促進【 <b>継続</b> 】 団地別・住棟別の活用方針の検討【 <b>新規</b> 】
	(2) 住宅確保要配慮者の居住支援（仕組みづくり）の検討【 <b>新規</b> 】 入居・住まいに関する多言語での情報提供【 <b>拡充</b> 】 住宅確保要配慮者向けの賃貸住宅登録制度の周知【 <b>新規</b> 】
	(3) 人生いきいき住宅助成事業を活用したバリアフリー改修等の推進【 <b>継続</b> 】 高齢者や障害者対応住宅の普及のための相談対応【 <b>継続</b> 】
基本目標3	(1) 環境にやさしい住宅づくりの普及啓発【 <b>拡充</b> 】
	(2) 市街化調整区域における「新規居住者の住宅区域」の指定【 <b>新規</b> 】
	(3) 地区計画・建築協定等の活用、自然環境と調和した住まい【 <b>継続</b> 】 新たな需要に対応した宅地供給の検討【 <b>継続</b> 】
	(4) 働く世代、新婚世帯への住宅取得支援【 <b>拡充</b> 】 大学との連携協力による施策の展開【 <b>継続</b> 】
	(5) 民間と連携した空家バンクの円滑な運用【 <b>新規</b> 】 空家を活用した新たなライフスタイルへの対応【 <b>新規</b> 】